

米国四半期自転車輸出入状況 (2020年1～3月)

はじめに

米国の自転車市場は、輸入自転車が台数及び金額の双方において圧倒的な割合を占めているため、輸入状況を調べることによって市場の動向を把握することができる。本稿は、米国の自転車輸入の変化の模様を的確に把握するため、四半期毎の動きに焦点を当て、特に対前年同期との比較を主体として調査を行ったものである。

2020年1～3月期の自転車総輸入台数は、前年同期に比べ僅かに減少した。2019年1～3月期の総輸入台数も低水準であったが、今四半期はそれを更に下回り、対象としている8四半期の中で最も総輸入台数が少なくなっている。対中追加関税の影響や新型コロナウイルスの感染拡大による中国工場の生産状況、それらを踏まえた足元での自転車市場の動きなどが総合的に反映された結果だと思われる。

また、数は少ないが米国から輸出される自転車もある。これらには高価格のものもあり、一定の地位を占めていると思われるので、レポートの後段で米国の自転車輸出についても簡単に言及する。

1. 米国の自転車輸入

1-1 総合的輸入状況

まず、「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル」を除く全ての車種の自転車の米国への輸入台数について示す。2020年1～3月期の総輸入台数は、表1-1-1に示す通り2,227,958台であった。前年同期との比較を見ると、表1-1-2に示す通り2019年7～9月期には僅かに増加したものの、それ以外は減少を示している。2019年10～12月期には前年同期比42.4%と大幅に減少したものの、2020年1～3月期は同4.0%減と全四半期に比べ減少幅は小さくなっている。これは比較対象となる2019年1～3月期の総輸入台数がすでに少なかったため、2020年1～3月期は、その少なかった2019年1～3月期の総輸入台数を更に下回ったことになる。前述のとおり完成自転車を対象とする米国による対中追加関税賦課の影響に加え、新型コロナウイルス感染拡大による中国の自転車工場の操業状況の影響も出ているものと思われる。

表1-1-1 米国自転車総輸入台数の動向

四半期	2019年4～6月	2019年7～9月	2019年10～12月	2020年1～3月
総輸入台数(台)	3,566,380	4,284,035	2,908,059	2,227,958
前年同四半期	2018年4～6月	2018年7～9月	2018年10～12月	2019年1～3月
総輸入台数(台)	4,266,859	4,201,874	5,049,157	2,319,885

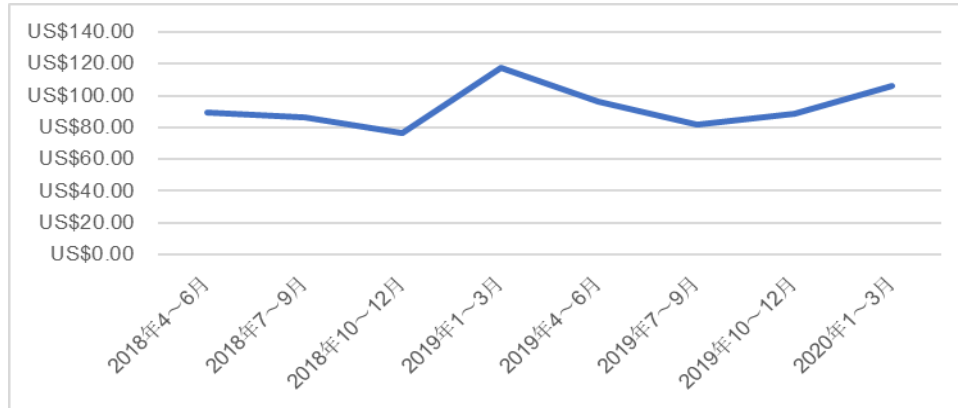
出典：米国商務省貿易統計 加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会 以下、貿易統計数値は全て同様。
尚、米国の貿易統計数値は適宜改定されることがある。記載数値は全て本稿作成時確認数値。以下同様。

表 1-1-2 米国自転車総輸入台数の前年同期比

四半期	2019年4~6月	2019年7~9月	2019年10~12月	2020年1~3月
実数比(台)	-700,479	82,161	-2,141,098	-91,927
前年同期比(%)	-16.4	2.0	-42.4	-4.0

続いて全ての車種の輸入平均単価(Customs Unit Value、以下同様)を見る。対象としている2018年4~6月期から2020年1~3月期までの8四半期の輸入平均単価の推移を図Aに示す。

図A 全ての車種の輸入平均単価の推移



全ての車種の輸入平均単価は2018年4~6月期から2018年10~12月期まで連続して下落したが、2019年1~3月期に急激に上昇したことがわかる。前述の対中追加関税が実際に課税され始めたことと関係があると思われるが、輸入平均単価の上げ幅は関税率の上昇幅よりはるかに大きくなっている。その後は再び下落傾向を示しており、2019年5月から追加関税が25%に引き上げられたが、そのことは輸入平均単価の推移には表れておらず、2019年1~3月期から2019年7~9月期にかけて3割以上の下落が示されている。その後は2020年1~3月期にかけて上昇に転じており、直近四半期の輸入平均単価はUS\$106.01となっている。

これらの模様を表1-1-3及び表1-1-4に示す。

表 1-1-3 米国自転車輸入平均単価の動向

四半期	2019年4~6月	2019年7~9月	2019年10~12月	2020年1~3月
平均単価(US\$)	95.90	81.67	88.94	106.01
前年同四半期	2018年4~6月	2018年7~9月	2018年10~12月	2019年1~3月
平均単価(US\$)	89.25	86.65	76.68	117.46

表 1-1-4 米国自転車輸入平均単価の前年同期比

四半期	2019年4~6月	2019年7~9月	2019年10~12月	2020年1~3月
実数比(US\$)	6.64	-4.98	12.25	-11.45
前年同期比%	7.4	-5.7	16.0	-9.7

尚、四捨五入の関係で合計が一部合致しない場合がある。以下同様。

更に総輸入金額(Customs Value、以下同様)について見てみると、2020年1~3月期の完成自転車総輸入金額はUS\$2億3,618万4,553となり前年同期比13.3%減少した。これらの模様を表1-1-5及び表1-1-6に示す。前年同期と比較した四半期毎の総輸入金額は

減少が続いており、特に2019年10～12月期は対前年同期比33.2%と減少幅が大きかった。

表1-1-5 米国自転車総輸入金額の動向

四半期	2019年4～6月	2019年7～9月	2019年10～12月	2020年1～3月
総輸入金額(US\$)	341,999,658	349,892,242	258,637,601	236,184,553
前年同四半期	2018年4～6月	2018年7～9月	2018年10～12月	2019年1～3月
総輸入金額(US\$)	380,821,909	364,088,143	387,189,042	272,486,349

表1-1-6 米国自転車総輸入金額の前年同期比

四半期	2019年4～6月	2019年7～9月	2019年10～12月	2020年1～3月
実数比(US\$)	-38,822,251	-14,195,901	-128,551,441	-36,301,796
前年同期比(%)	-10.2	-3.9	-33.2	-13.3

1-2 車種別輸入状況

米国の輸入における関税番号及び車種については次の別表の通り分類されている。電動アシスト車は独立した輸入関税区分が立てられておらず、モーターサイクルの中に「駆動原動機として電動機を有するもの」が区分されており、輸入電動アシスト車はこの中に含まれているものと思われる。しかしこの区分には、電動オートバイも含まれているので注意が必要である。

別表 米国の輸入における完成自転車関連関税番号と車種区分

関税番号	車種区分
8712001510	前後の車輪径がともに50cmを超えないもの
8712001520	前後の車輪径がともに50cmを超え、55cmを超えないもの
8712001550	前後の車輪径がともに55cmを超え、63.5cmを超えないもの
8712002500	前後の車輪径がともに63.5cmを超え、付属品のついていない状態での重さが16.3kgを超えず、タイヤ幅4.13cmを超えるタイヤが装着できる設計ではないもの→主としてロードバイク系のもの
8712003500	前後の車輪径がともに63.5cmを超えるもので、その他のもの→マウンテンバイクを主体とした成人向けの自転車が広く含まれる
その他	前後で車輪径の違うもの、他に分類されないものなど、更に3つの関税区分がある
8711600000	駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル

出典：米国国際貿易委員会、(一財)自転車産業振興協会

以下に車種別輸入状況を示していくが、車種区分が比較的多いため、8712001510、8712001520及び8712001550の三つを子供車として統合して示すほか、重要と思われるロードバイクを主体とした8712002500、成人向け自転車を広く含む8712003500及び増加傾向の見られる8711600000に限って内訳をみてゆく。

1-2-1 子供車の輸入状況（関税番号 8712001510、1520 及び 1550 を統合）

関税番号 8712001510、8712001520 及び 8712001550 を統合し子供車とし、その輸入状況を以下に示す。2020 年 1～3 月期の輸入台数は、表 1-2-1-1 に示す通り 1,301,738 台であった。総輸入台数 222 万台強のうち 6 割弱が子供車で占められている。この子供車について前年同期との比較を表 1-2-1-2 に示す。2018 年 10～12 月期と比較した 2019 年 10～12 月期の少なさが際立っており、この期の対前年同期比は大幅な減少を示している。また 1～3 月期は 2019 年・2020 年とも他の期に比べ非常に少なかったが、2020 年 1～3 月期は 2019 年の同期を 4%ほど上回る結果となっている。尚、子供車の対中追加関税は 2018 年 9 月 24 日に遡り 2020 年 8 月 7 日まで適用除外とされている。

表 1-2-1-1 子供車の輸入台数の動向

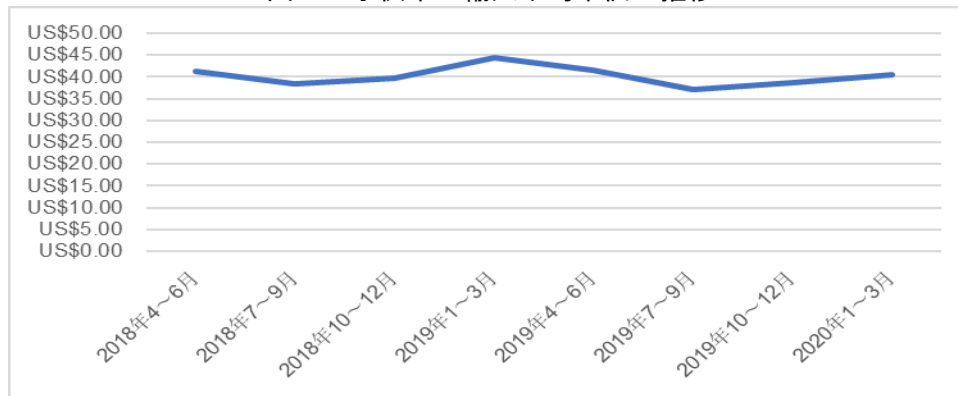
四半期	2019 年 4～6 月	2019 年 7～9 月	2019 年 10～12 月	2020 年 1～3 月
輸入台数(台)	2,037,468	3,014,696	2,109,293	1,301,738
前年同四半期	2018 年 4～6 月	2018 年 7～9 月	2018 年 10～12 月	2019 年 1～3 月
輸入台数(台)	2,365,485	2,927,599	3,682,877	1,250,378

表 1-2-1-2 子供車の輸入台数の前年同期比

四半期	2019 年 4～6 月	2019 年 7～9 月	2019 年 10～12 月	2020 年 1～3 月
実数比(台)	-328,017	87,097	-1,573,584	51,360
前年同期比(%)	-13.9	3.0	-42.7	4.1

続いて子供車の輸入平均単価を見る。対象としている 2018 年 4～6 月期から 2020 年 1～3 月期までの 8 四半期の輸入平均単価の推移を図 B に示す。この期間を通じて子供車の平均単価は安定しており、変化は僅かである事がわかる。

図 B 子供車の輸入平均単価の推移



四半期毎の輸入台数の変化は大きいにもかかわらず、平均単価の変化は小さいが今四半期は対前年同期比 8.8%下落となっており、若干変化の度合いが大きくなっている。

これらの模様を表 1-2-1-3 及び表 1-2-1-4 に示す。

表 1-2-1-3 子供車の輸入平均単価の動向

四半期	2019 年 4～6 月	2019 年 7～9 月	2019 年 10～12 月	2020 年 1～3 月
平均単価(US\$)	41.42	37.04	38.60	40.56
前年同四半期	2018 年 4～6 月	2018 年 7～9 月	2018 年 10～12 月	2019 年 1～3 月
平均単価(US\$)	41.17	38.46	39.82	44.46

表 1-2-1-4 子供車の輸入平均単価の前年同期比

四半期	2019年4~6月	2019年7~9月	2019年10~12月	2020年1~3月
実数比(US\$)	0.25	-1.43	-1.21	-3.90
前年同期比(%)	0.6	-3.7	-3.0	-8.8

更に輸入金額について見てみると、2020年1~3月期の子供車の輸入金額はUS\$5,279万6,932となり前年同期比5.0%減少した。これらの模様を表1-2-1-5及び表1-2-1-6に示す。前年同期と比較した四半期毎の総輸入金額は減少が続いており、特に2019年10~12月期の対前年同期比減少幅は44.5%と大きかった。

表 1-2-1-5 子供車の輸入金額の動向

四半期	2019年4~6月	2019年7~9月	2019年10~12月	2020年1~3月
総輸入金額(US\$)	84,391,947	111,661,629	81,428,631	52,796,932
前年同四半期	2018年4~6月	2018年7~9月	2018年10~12月	2019年1~3月
総輸入金額(US\$)	97,388,408	112,607,904	146,644,383	55,593,729

表 1-2-1-6 子供車の輸入金額の前年同期比

四半期	2019年4~6月	2019年7~9月	2019年10~12月	2020年1~3月
実数比(US\$)	-12,996,461	-946,275	-65,215,752	-2,796,797
前年同期比(%)	-13.3	-0.8	-44.5	-5.0

1-2-2 関税番号 8712002500 の輸入状況

ロードバイクを主体とした8712002500の輸入状況を以下に示す。2020年1~3月期の輸入台数は、表1-2-2-1に示す通り216,969台であった。前年同期との比較を見ると、表1-2-2-2に示す通り顕著な減少が続いている。2019年10~12月の輸入台数は極端に少なく前四半期の対前年同期比が大幅な減少となったが、今四半期も13.5%と比較的大きな減少が示されている。尚、対中追加関税に関しては8712002500についても2018年9月24日に遡り2020年8月7日まで適用除外とされている。

表 1-2-2-1 関税番号 8712002500 の輸入台数の動向

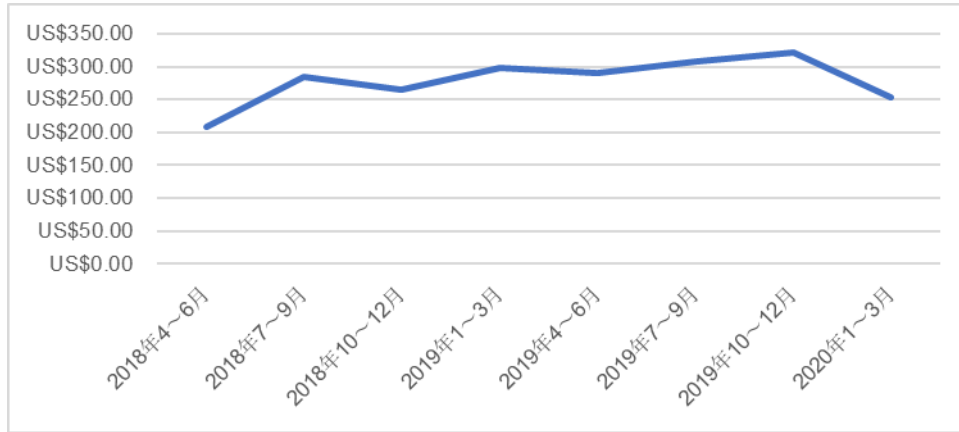
四半期	2019年4~6月	2019年7~9月	2019年10~12月	2020年1~3月
輸入台数(台)	324,239	247,914	147,747	216,969
前年同四半期	2018年4~6月	2018年7~9月	2018年10~12月	2019年1~3月
輸入台数(台)	458,945	267,554	287,320	250,915

表 1-2-2-2 関税番号 8712002500 の輸入台数の前年同期比

四半期	2019年4~6月	2019年7~9月	2019年10~12月	2020年1~3月
実数比(台)	-134,706	-19,640	-139,573	-33,946
前年同期比(%)	-29.4	-7.3	-48.6	-13.5

続いて8712002500の輸入平均単価を見る。対象としている2018年4~6月期から2020年1~3月期までの8四半期の輸入平均単価の推移を図Cに示す。

図 C 8712002500 の輸入平均単価の推移



全ての車種の輸入平均単価の推移とは若干様子が異なり、2018年4～6月が低くこの間の最低を記録した後、前四半期まで穏やかな上昇傾向にあったものが、今四半期は比較的大きく下落した。また全ての車種の輸入平均単価の推移でみられる2019年1～3月の突発的な高い単価は、この車種の場合は見られない。

これらの模様を表1-2-2-3及び表1-2-2-4に示す。対前年同期との比較では前四半期まで上昇が続いていたが、今四半期は15.4%下落したことがわかる。

表 1-2-2-3 関税番号 8712002500 の輸入平均単価の動向

四半期	2019年4～6月	2019年7～9月	2019年10～12月	2020年1～3月
平均単価(US\$)	290.18	308.34	321.50	252.84
前年同四半期	2018年4～6月	2018年7～9月	2018年10～12月	2019年1～3月
平均単価(US\$)	208.82	285.23	265.52	298.84

表 1-2-2-4 関税番号 8712002500 の輸入平均単価の前年同期比

四半期	2019年4～6月	2019年7～9月	2019年10～12月	2020年1～3月
実数比(US\$)	81.36	23.11	55.97	-46.00
前年同期比(%)	39.0	8.1	21.1	-15.4

更に8712002500の輸入金額について見てみると、2020年1～3月期の輸入金額はUS\$5,485万9,031となり前年同期比26.8%減少した。これらの模様を表1-2-2-5及び表1-2-2-6に示す。前年同期と比較した四半期毎の輸入金額は、2019年7～9月期までは比較的穏やかであったが、2019年10～12月期に37.7%と大きく減少し、今四半期も大幅な減少が続いている。

表 1-2-2-5 関税番号 8712002500 の輸入金額の動向

四半期	2019年4～6月	2019年7～9月	2019年10～12月	2020年1～3月
輸入金額(US\$)	94,087,910	76,442,688	47,499,958	54,859,031
前年同四半期	2018年4～6月	2018年7～9月	2018年10～12月	2019年1～3月
輸入金額(US\$)	95,837,465	76,315,694	76,289,825	74,983,123

表 1-2-2-6 関税番号 8712002500 の輸入金額の前年同期比

四半期	2019年4～6月	2019年7～9月	2019年10～12月	2020年1～3月
実数比(US\$)	-1,749,555	126,994	-28,789,867	-20,124,092
前年同期比(%)	-1.8	0.2	-37.7	-26.8

1-2-3 関税番号 8712003500 の輸入状況

成人向けの車種を幅広く含む 8712003500 の輸入状況を以下に示す。2020 年 1~3 月期の輸入台数は、表 1-2-3-1 に示す通り 665,593 台であった。前年同期との比較を見ると、表 1-2-3-2 に示す通り減少傾向が強く、2019 年 7~9 月期に若干増加したほかは減少を示している。前四半期の減少幅が非常に大きかったが、今四半期も 14.7% 減と大幅な減少が続いている。

表 1-2-3-1 関税番号 8712003500 の輸入台数の動向

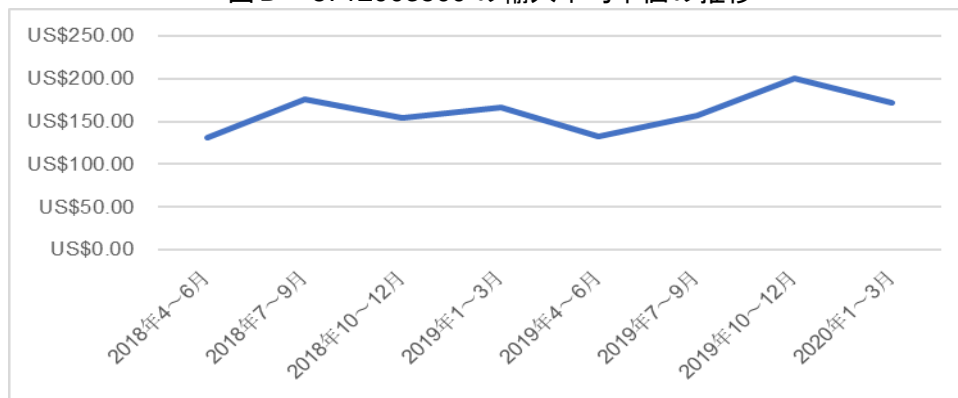
四半期	2019 年 4~6 月	2019 年 7~9 月	2019 年 10~12 月	2020 年 1~3 月
輸入台数(台)	1,153,868	947,746	575,723	665,593
前年同四半期	2018 年 4~6 月	2018 年 7~9 月	2018 年 10~12 月	2019 年 1~3 月
輸入台数(台)	1,306,678	901,081	980,004	780,049

表 1-2-3-2 関税番号 8712003500 の輸入台数の前年同期比

四半期	2019 年 4~6 月	2019 年 7~9 月	2019 年 10~12 月	2020 年 1~3 月
実数比(台)	-152,810	46,665	-404,281	-114,456
前年同期比(%)	-11.7	5.2	-41.3	-14.7

続いて 8712003500 の輸入平均単価を見る。対象としている 2018 年 4~6 月期から 2020 年 1~3 月期までの 8 四半期の輸入平均単価の推移を図 D に示す。

図 D 8712003500 の輸入平均単価の推移



やはり全ての車種の輸入平均単価の推移とは若干様子が異なり、8712002500 と類似した動きのように見受けられるが、8712002500 と比較すると、2019 年 4~6 月期に落ち込みが見られることがわかる。それ以後 2019 年 10~12 月期にかけての上昇は比較的顕著であった。今四半期は下落したが、2019 年 4~6 月期よりかは高くなっている。

これらの模様を表 1-2-3-3 及び表 1-2-3-4 に示す。全体的に 8712002500 よりかはかなり低い単価となっていることがわかる。そして対前年同期との比較では 2019 年 7~9 月期の下落、2019 年 10~12 月期の上昇が際立つが、これは 2018 年 7~9 月期と 2019 年 10~12 月期の平均単価がかなり高かったことを各々反映していると言ってよい。

表 1-2-3-3 関税番号 8712003500 の輸入平均単価の動向

四半期	2019 年 4~6 月	2019 年 7~9 月	2019 年 10~12 月	2020 年 1~3 月
平均単価(US\$)	132.13	156.31	200.69	171.75
前年同四半期	2018 年 4~6 月	2018 年 7~9 月	2018 年 10~12 月	2019 年 1~3 月
平均単価(US\$)	131.37	176.31	153.80	166.18

表 1-2-3-4 関税番号 8712003500 の輸入平均単価の前年同期比

四半期	2019年4~6月	2019年7~9月	2019年10~12月	2020年1~3月
実数比(US\$)	0.76	-20.00	46.88	5.57
前年同期比(%)	0.6	-11.3	30.5	3.4

更に 8712003500 の輸入金額について見てみると、2019年10~12月期の輸入金額は US\$1億1,431万6,847となり前年同期比11.8%減少した。これらの模様を表1-2-3-5及び表1-2-3-6に示す。前年同期と比較した四半期毎の輸入金額は減少が続いており、2019年7~9月期の同6.8%減を除くと各四半期とも二桁減が示されている。2020年1~3月期の輸入金額は、ここで示した8四半期の中で最低となっている。

表 1-2-3-5 関税番号 8712003500 の輸入金額の動向

四半期	2019年4~6月	2019年7~9月	2019年10~12月	2020年1~3月
輸入金額(US\$)	152,461,784	148,140,457	115,539,678	114,316,847
前年同四半期	2018年4~6月	2018年7~9月	2018年10~12月	2019年1~3月
輸入金額(US\$)	171,663,908	158,870,752	150,727,038	129,626,891

表 1-2-3-6 関税番号 8712003500 の輸入金額の前年同期比

四半期	2019年4~6月	2019年7~9月	2019年10~12月	2020年1~3月
実数比(US\$)	-19,202,124	-10,730,295	-35,187,360	-15,310,044
前年同期比(%)	-11.2	-6.8	-23.3	-11.8

1-2-4 関税番号 8711600000 の輸入状況

最後に参考まで「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル」の輸入状況を示す。2020年1~3月期には、輸入台数が前年同期比14.2%増加したことが示されている。輸入台数の対前年同期比には変動があり、2019年4~6月期には39.6%、2019年10~12月期には72.3%も各々増加したにもかかわらず、2019年7~9月期は4.0%の減少が記録されている。この間の輸入台数の推移を見ると7~9月期と10~12月期の輸入台数が多い傾向にある事がわかり、この中で2019年10~12月期は特に輸入台数が多かった事が示されている。2020年1~3月期の輸入台数は2019年10~12月期の僅か3割の水準である。

表 1-2-4-1 関税番号 8711600000

「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル」の輸入台数の動向

四半期	2019年4~6月	2019年7~9月	2019年10~12月	2020年1~3月
輸入台数(台)	290,773	502,612	897,646	269,723
前年同四半期	2018年4~6月	2018年7~9月	2018年10~12月	2019年1~3月
輸入台数(台)	208,255	523,325	520,989	236,128

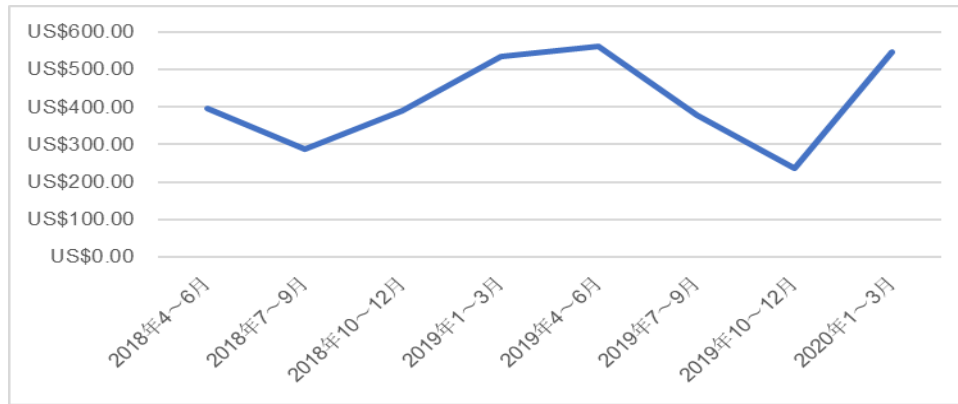
表 1-2-4-2 関税番号 8711600000

「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル」の輸入台数の前年同期比

四半期	2019年4~6月	2019年7~9月	2019年10~12月	2020年1~3月
実数比(台)	82,518	-20,713	376,657	33,595
前年同期比(%)	39.6	-4.0	72.3	14.2

続いて 8711600000 の輸入平均単価を見る。対象としている2018年4~6月期から2020年1~3月期までの8四半期の輸入平均単価の推移を図Eに示す。

図 E 8711600000 の輸入平均単価の推移



この車種の輸入平均単価の推移は特徴的で、2019年4～6月期にこの期間中の最高を記録し、2019年10～12月期にかけて急落した。その後今四半期は急上昇し、2019年10～12月期の2.3倍強、2019年4～6月期に匹敵する水準にまで戻っている。

これらの模様を表1-2-4-3及び表1-2-4-4に示す。対前年同期との比較でも2019年10～12月期の突然の下落が目立つ。

表 1-2-4-3 関税番号 8711600000

「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル」の輸入平均単価の動向

四半期	2019年4～6月	2019年7～9月	2019年10～12月	2020年1～3月
平均単価(US\$)	561.67	378.22	236.09	546.28
前年同四半期	2018年4～6月	2018年7～9月	2018年10～12月	2019年1～3月
平均単価(US\$)	396.08	288.51	391.62	535.03

表 1-2-4-4 関税番号 8711600000

「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル」の輸入平均単価の前年同期比

四半期	2019年4～6月	2019年7～9月	2019年10～12月	2020年1～3月
実数比(US\$)	165.59	89.71	-155.53	11.25
前年同期比(%)	41.8	31.1	-39.7	2.1

更に8711600000の輸入金額について見てみると、2020年1～3月期の輸入金額はUS\$1億4,734万5,111となり前年同期比16.6%増加した。これらの模様を表1-2-4-5及び表1-2-4-6に示す。輸入金額は、2019年1～3月期に大きく落ち込み、その後は2019年10～12月期まで回復したものの、2020年1～3月期は再度落ち込んでいる。両年とも1～3月期の輸入金額が比較的少なかったこともわかる。また、前年同期と比較した四半期毎の輸入金額は増加が続いている。2019年4～6月期は98.0%増、2019年7～9月期は25.9%増、2019年10～12月期は3.9%増、そして今四半期は16.6%増という推移である。

表 1-2-4-5 関税番号 8711600000

「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル」の輸入金額の動向

四半期	2019年4～6月	2019年7～9月	2019年10～12月	2020年1～3月
輸入金額(US\$)	163,317,940	190,099,027	211,925,716	147,345,111
前年同四半期	2018年4～6月	2018年7～9月	2018年10～12月	2019年1～3月
輸入金額(US\$)	82,486,045	150,983,601	204,030,185	126,336,726

表 1-2-4-6 関税番号 8711600000

「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル」の輸入金額の前年同期比

四半期	2019年4~6月	2019年7~9月	2019年10~12月	2020年1~3月
実数比(US\$)	80,831,895	39,115,426	7,895,531	21,008,385
前年同期比(%)	98.0	25.9	3.9	16.6

2. 米国の自転車輸出

数は少ないが米国から輸出される自転車もある。

表 2-1 は、米国の全ての車種の自転車の輸出台数について、四半期毎に示したものである。2020年1~3月の総輸出台数は31,034台であった。この間、2019年4~6月は特に輸出台数が多かったが、その後は低迷しており、今四半期はここで示す8四半期の中では最低である。対前年同期との比較を表 2-2 から見ると、上述の通り2019年4~6月期の輸出台数が多かったため、この期は大幅な増加を示したものの、それ以後は大幅な減少が続いていることがわかる。

表 2-1 米国自転車総輸出台数の動向

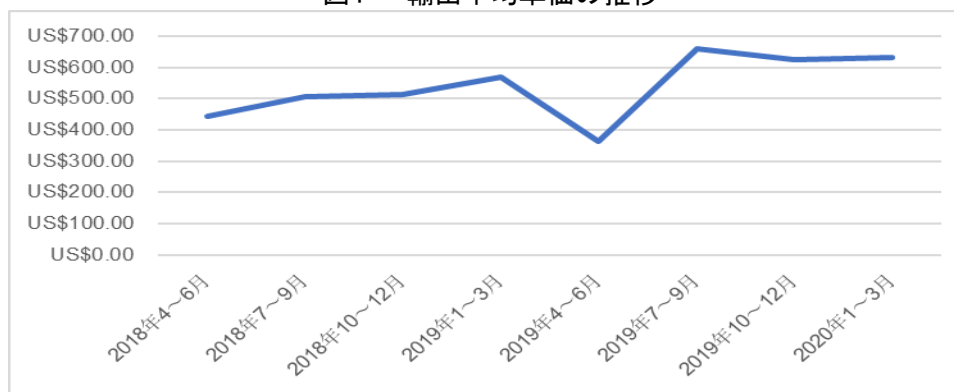
四半期	2019年4~6月	2019年7~9月	2019年10~12月	2020年1~3月
総輸出台数(台)	88,124	39,552	32,180	31,034
前年同四半期	2018年4~6月	2018年7~9月	2018年10~12月	2019年1~3月
総輸出台数(台)	58,016	45,546	46,097	42,720

表 2-2 米国自転車総輸出台数の前年同期比

四半期	2019年4~6月	2019年7~9月	2019年10~12月	2020年1~3月
実数比(台)	30,108	-5,994	-13,917	-11,686
前年同期比(%)	51.9	-13.2	-30.2	-27.4

続いて輸出平均単価を見る。対象としている2018年4~6月期から2020年1~3月期までの8四半期の輸出平均単価の推移を図Fに示す。2019年4~6月期の下落が際立っている。

図 F 輸出平均単価の推移



2020年1~3月期の輸出平均単価はUS\$630.37であった。この期間中の平均単価は2019年4~6月期のUS\$364.14から2019年7~9月期のUS\$659.45まで変化が大きい、2019年7~9月期以降今四半期までは3四半期連続でUS\$600を上回っている。対前年同期との

比較では2019年4～6月期を除き上昇している。前述の通り2019年4～6月期は輸出台数が多かったことが影響しているものと思われる。

これらの模様を表2-3及び表2-4に示す。

表2-3 輸出平均単価の動向

四半期	2019年4～6月	2019年7～9月	2019年10～12月	2020年1～3月
平均単価(US\$)	364.14	659.45	625.20	630.37
前年同四半期	2018年4～6月	2018年7～9月	2018年10～12月	2019年1～3月
平均単価(US\$)	443.36	504.57	511.97	568.32

表2-4 輸出平均単価の前年同期比

四半期	2019年4～6月	2019年7～9月	2019年10～12月	2020年1～3月
実数比(US\$)	-79.21	154.88	113.23	62.05
前年同期比(%)	-17.9	30.7	22.1	10.9

更に総輸出金額について見てみると、2019年10～12月の完成自転車総輸出金額はUS\$1,956万3,021であった。ここで示す8四半期の中では、2019年4～6月期が最も多く、今四半期が最も少ないことがわかる。対前年同期との比較を見ると、2020年1～3月期は前年同期比で19.4%減少した。これらの模様を表2-5及び表2-6に示す。

表2-5 米国自転車総輸出金額の動向

四半期	2019年4～6月	2019年7～9月	2019年10～12月	2020年1～3月
総輸出金額(US\$)	32,089,547	26,082,676	20,118,953	19,563,021
前年同四半期	2018年4～6月	2018年7～9月	2018年10～12月	2019年1～3月
総輸出金額(US\$)	25,721,694	22,981,219	23,600,121	24,278,696

表2-6 米国自転車総輸出金額の前年同期比

四半期	2019年4～6月	2019年7～9月	2019年10～12月	2020年1～3月
実数比(US\$)	6,367,853	3,101,457	-3,481,168	-4,715,675
前年同期比(%)	24.8	13.5	-14.8	-19.4

尚、輸出に関する分析では「駆動原動機として電動機を有するモーターサイクル」は対象から除外している。

以上